

やってみよう！考えてみよう！事例から学ぶ 訪問看護師の臨床推論と看護実践



第1回目の臨床推論では、参加者より「論理的に考えることを学べた」や「もっと病態や薬剤のことを学ぼうと思った」などのお声をいただきました。第2回は、「息が苦しい！」と訴えるケースについて考えます。訪問看護の場面で、療養者に何がおきているのか、判断に迷ったり、悩んだりしたことを解決するきっかけになると思います。研修会では、事例を通してその判断をするための思考過程を学び、どう看護に活かすのかを考えます。

みんなで楽しく、訪問看護師の臨床推論と看護実践について、学びを深めたいと思います。ぜひご参加ください。

開催日時 2019年10月19日(土曜日)

13時30分～15時30分 受付開始時間 13時～

会場 医療法人社団 兼誠会 つかぐち病院 2階会議室
兵庫県尼崎市南塚口6丁目8番1号
最寄駅 阪急塚口駅より徒歩8分

定員 30名(定員となり次第締め切りとさせていただきます)
参加条件 訪問看護ステーションに勤務する看護師
申し込み 裏面をご覧ください

参加費 500円

MAP



司会・進行 小林 澄子(塚口訪問看護センター)

13時30分～ 臨床推論とは

講師 滋賀医科大学医学部看護学科公衆衛生看護学講座
特任助教 清水奈穂美
在宅看護専門看護師・訪問看護認定看護師
* 滋賀医大特定医行為研修高齢者診療・在宅診療演習担当

14時00分～ テーマ「息が苦しい」

事例紹介
グループワーク

講師 わたぼうし訪問看護ステーション
課長 甲斐 年美 訪問看護認定看護師

* 研修会終了後に、訪問看護の実践で困っていることについて、個別相談を承ります。
ご希望の方はお声をかけてください。

第2回近畿訪問看護研究会研修会（10/18）

お申し込み方法： FAX 06-6422-0500

□必要事項をご記入の上、FAX 送信後申し込み完了といたします。

□お申し込みは先着順となります。（お申し込みの締切りは、9月 27日とさせていただきます）

□FAX 済みの本用紙が参加証となりますので、当日ご持参下さい。

定員に達した場合に、参加をお断りさせて頂く場合がございます。その場合はご連絡させていただきますので、ご連絡先を必ずご記入下さい。

□お申し込み書に、ご記載の情報は、本セミナーの受付管理の目的のみに使用いたします。

□FAX が送信できない場合は、下記お問い合わせ先までお電話下さい。

塚口 訪問看護センター 電話：06-6424-6366

ご記入欄

ご施設名		
ご連絡先	TEL	FAX
お名前		
お名前		
お名前		
お名前		
お名前		

《今後の近畿訪問看護研究会 訪問看護師の臨床推論研修会の予定》

2019年 11月 16日 テーマ「便がでない！」

講師 赤穂市民病院 副看護部長 坂本 由規子 訪問看護認定看護師

2020年 1月25日 テーマ「返事がない！」

講師 塚口訪問看護センター 所長 小林 澄子 訪問看護認定看護師

2020年 3月 予定